

プレスリリース

2020年8月3日

風力発電関連の総合コンサルティング業務を開始

株式会社 ClassNK コンサルティングサービス（代表取締役社長：野村大吉、本社：東京都千代田区、以下「NKCS」）は、風力発電に関連する総合コンサルティング業務を開始しました。

国の「第5次エネルギー基本計画」において、再生可能エネルギーの確実な主力電源化への布石の取組を進めることが示されると共に、再エネ海域利用法の施行や洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会が開始されるなど、洋上風力発電普及への期待も高まっています。

一方、風車の大型化やウィンドファームの大規模化が進む中で、風力発電の導入・運用にあたっては自然環境、社会インフラ、事業環境整備など課題も指摘されています。これら多様な課題へのソリューションを提供すべく、今般 NKCS は風力発電に関連するコンサルティング業務を開始しました。所属する第一線の専門家及び国内外パートナーの知見と経験、また NKCS 株式を保有する一般財団法人日本海事協会が認証業務を通じて蓄積したノウハウも活用し、総合的なコンサルティングを提供します。主なサービスとして、技術デューデリジェンスなどプロジェクトファイナンス対応、ウィンドファーム計画検討（発電量予測、風車・基礎選定、レイアウト）、ナショナルプロジェクトをはじめとした調査研究などを実施します。

新業務の開始は、かねてよりパートナーシップ協定を締結している英国 Carbon Trust 社との共催ウェビナー「浮体式洋上風力発電-世界市場の最新動向と日本での可能性」（7月30日）において発表しました。700名以上が視聴した本ウェビナーでは、新業務開始発表の他、Carbon Trust 社による世界の浮体式洋上風力発電開発の最新動向や今後の展望、NKCS 専門家による国内市場のポテンシャルと固有の課題の紹介が行われました。

以上

この件に関するお問い合わせ先：
株式会社 ClassNK コンサルティングサービス
Tel: 03-5226-2290
E-mail: consulting@classnkcs.co.jp